

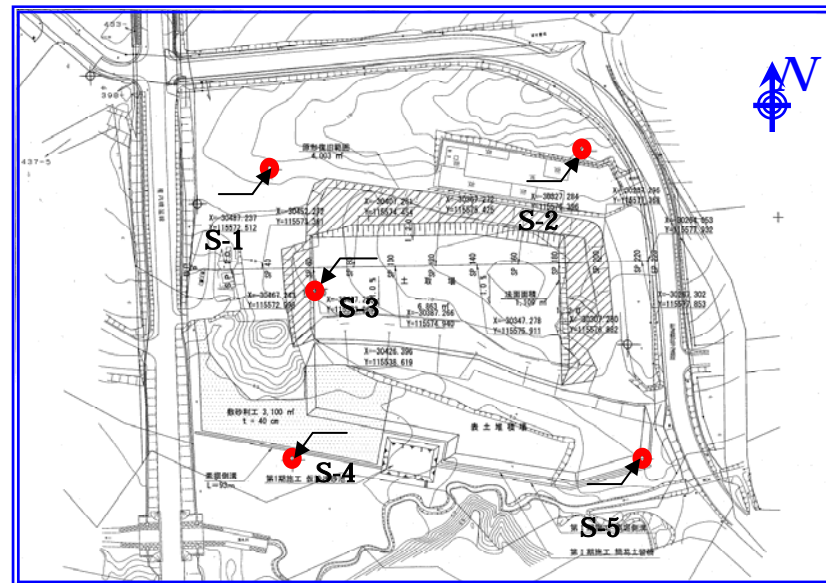
## 掘削土(ズリ)置場における表層土壌分析結果と対策

「ズリ置場調整設計」(平成17年3月)において、HDB-6孔のコアによる追加試験以外に、掘削土(ズリ)置場予定地の表層土壌調査の分析試験を実施したところ、掘削土(ズリ)置場予定地のS-4地点(下図参照)の溶出量試験で土壌汚染対策法の溶出量基準値(1.0mg/L)を超えるホウ素(1.6mg/L)が観測されました。但し、第2溶出量基準値(30mg/L)以下でした。

表層土壌試料から溶出したホウ素は、上流地域土壌、地下水あるいは河川水に含まれているホウ素由来である可能性が高く、自然的原因であると考えています。

なお、掘削土(ズリ)置場の造成工事に伴い、ホウ素が基準値を超えた土砂を場外に持ち出すことはありません。

残土運搬路工事の施工に当たっては、汚染土壌が区域外に流出しないように土砂流出防止柵を用地境に設置して施工しました。また、モニタリングについては、年に4回清水川の河川水の水質分析を実施する予定です。



溶出量試験(「ズリ置場調整設計」(平成17年3月)において)により検出された項目と値

項目	単位	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	溶出量基準値
鉛	mg/L	0.004	0.005	0.005	0.002	0.005	0.01
砒素	mg/L	0.001	0.003	定量下限値以下	0.001	0.002	0.01
ホウ素	mg/L	定量下限値以下	定量下限値以下	定量下限値以下	1.6	定量下限値以下	1

溶出量基準値超過